

ほ場整備を契機とした農地集積の加速化と地域活性化を実現！

高木原地区（都城市）

高木原地区の現況

- 担い手不足
- 不安定な営農
- 遊休農地の増加



- ▲ 狭小なほ場
- ▲ 未整備の用排水路や農道



未整備の水路や農道

高木営農改善組合（S62） → 農地の預かり、農産物の生産・販売ができない

幹線用排水路の整備
ほ場整備、用排水路、幹線農道

県営かんがい排水事業（S54～H元）
経営体育成基盤整備事業（S55～H4）

生産性の安定・向上

- ・ 規模拡大が進み、**安定的な経営**へ
- ・ 利用権の長期契約化が進み、**農地集約**や畦畔除去による**大区画化の促進**



ほ場整備が完了した状況



整備を契機に農事組合法人「きらり農場 高木」を設立：農地集積を促進、地域活性化

農事組合法人 きらり農場 高木

地域活性化（6次産業化）



構成員数：343人
経営面積：239ha
作付け作物：
水稲、ばれいしょ、大豆、甘藷、里芋



農産物加工品



- ・ 女性が中心の組織の立ち上げ
- ・ 新規作物の導入や農産物加工販売に着手する事により雇用体制・農業経営が安定



組合員の女性メンバー

畑地かんがい施設整備を契機に高収益作物への転換と新規就農者の促進を実現！

おすすきただい
尾鈴北第1地区（児湯郡川南町・都農町）

尾鈴北第1地区の整備前



里芋の干ばつによる被害

- 既設用水施設の老朽化による漏水
- 農作物の干ばつ被害
- 担い手の高齢化、後継者不足

生産性の低い農地であるため、農家の営農意欲が低下

畑地帯総合整備事業（H13～H26）により畑地かんがい施設・農道を整備

事業により安定かつ意欲のある営農の実現



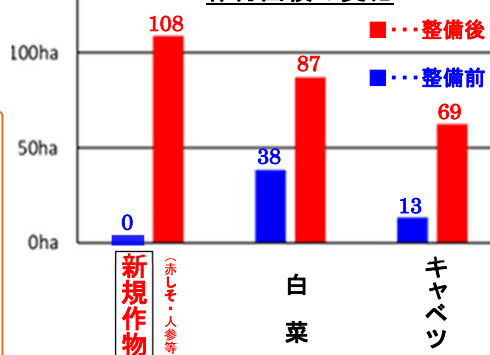
白菜の作付け状況



施設園芸の導入

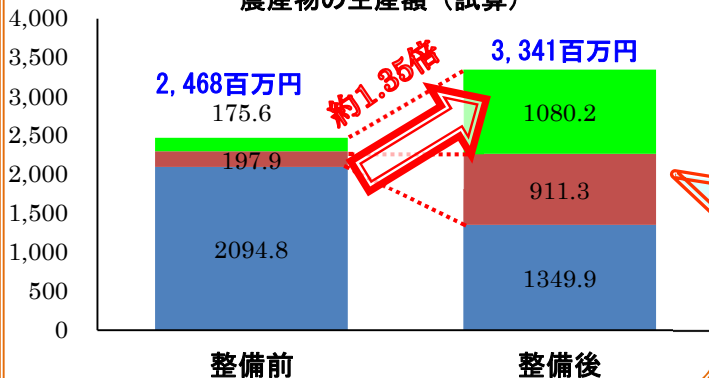
- ★ 安定した用水の確保より、計画的な営農と所得安定を実現
- ★ 作作品目の多様化と新規高収益作物の導入

作付面積の変化



生産額の増加

農産物の生産額（試算）



- ... 新規導入・規模拡大の施設園芸 (いちご、ピーマン、トマト等)
- ... 新規導入・規模拡大の露地野菜 (赤しそ、キャベツ、ブロッコリー等)
- ... 以前からの露地野菜 (かんしょ、とうもろこし、さといも等)

新規就労者の育成



トレーニングハウスの内部

令和元年度に5名が研修し、川南町に就農

- ★ 川南町でピーマンに特化した研修施設（トレーニングハウス）を設置
- ★ 新規就農希望者を受け入れて担い手を育成
- ★ 関係機関と連携して、研修後の独立も後押し



県外からの新規就農者の夫婦

中山間地域整備事業による「水の心配のいらぬ村づくり」の実現 ごかしよ 五ヶ所地区（高千穂町）

五ヶ所地区の現況

- 用水の老朽化による漏水、維持管理に多大な影響
- 急勾配土水路のため、浸食・流亡や法面の被害が発生
- 営農飲雑用水は、施設の老朽化による漏水が多く、渇水期には給水制限を強いられる状況

農家の営農意欲が低下



土水路及び土砂堆積状況



古くなった浄水施設



受益地

中山間地域総合整備事業（H21～H30）、中山間直接支払い制度（H27～）

生活環境の向上

営農飲雑用水施設

- ★ 「水の心配のいらぬ村づくり」をスローガンに事業推進
- ★ 農業生産基盤の整備後、**耕作放棄地の再生利用**が増加



高冷地野菜の栽培の状況

高収益作物の栽培

- ★ 夏期冷涼な気候を活用し、**ほうれんそう**や**キャベツ**を栽培
- ★ 夏場平地で栽培が困難な野菜を栽培し、**高収益化**を図る

五ヶ所集落協定の取り組み

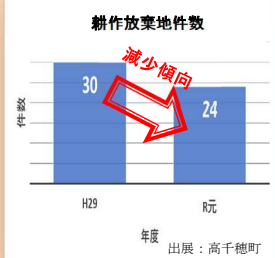
- ★ 五ヶ所に住む**全ての人が集落協定**を結ぶ
- ★ 施設の**維持管理**や**耕作放棄地防止**



維持管理状況



農業用排水施設



農村文化（神楽）↑

新規就農者
（農ガール）



世界農業遺産認定と継承

- ★ 平成 27 年 12 月に**世界農業遺産**に認定。
- ★ 次世代を担う人材育成や、**ワークショップ**等を開催
- ★ **農村文化の継承**



世界農業遺産中学生サミット

ため池堤体改修を行い、農村地域の防災・減災力を向上

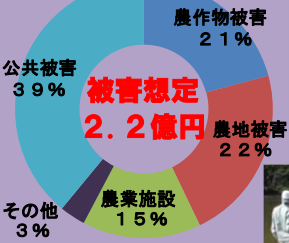
まごしうえ した
馬越上・下地区（佐土原町）

馬越上・下地区の現況

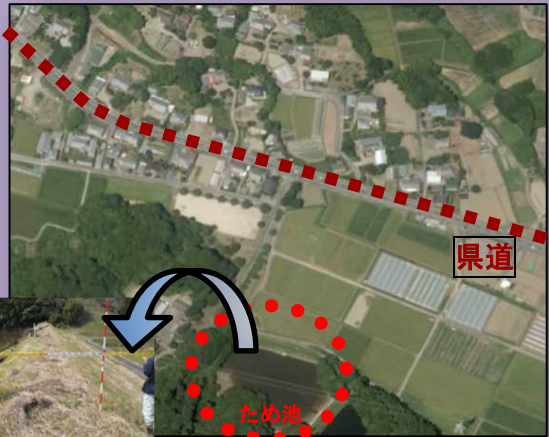
- 堤体からの漏水及び堤体法面の著しい浸食
- 底樋断面が小さく、土砂の排出が困難

想定される被害の割合

出典元：事業計画書



▲ 決壊時、下流域(人命・財産等)への被害大 ▲



断面不足の堤体

ため池と周辺状況

農村地域防災減災事業(H27～)により、ため池(上池・下池)堤体・斜樋・洪水吐を改修



着手前



実施後

● ため池の改修 ●

- ★ 堤体の補強・漏水対策を実施
- ★ 老朽化した取水施設の改修
- ★ 維持管理の軽減

防災対策（ハード）+ 減災対策（ソフト）による安全・安心な農村づくり

【洪水時の対処(防災対策)】

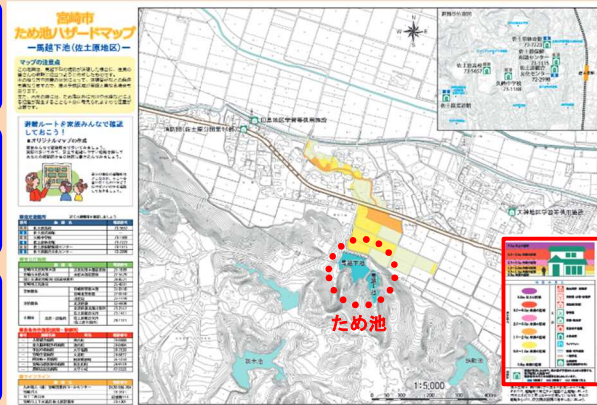
→ 緊急放流に備え 200年確率による洪水吐の設計

【万が一の決壊時、被害の最小限(減災対策)】

→ 浸水範囲、避難場所を明示したハザードマップの作成

【安全・安心な地域農業】

→ 老朽化した取水施設の改修による農業経営の安定



ハザードマップ(宮崎市 HP 引用)



ため池の周辺状況